

結核登録者情報調査月報報告(秋田県)－平成30年(2018年)10月の概況－

■ 10月の概況（概数）

○秋田県の平成30年10月の新登録結核患者数は7人でした。  
 そのうち、喀痰塗抹陽性肺結核患者数は5人、その他の活動性肺結核患者数は2人、肺外結核患者数は0人でした。  
 年齢別では、0～59歳が1人、60～69歳が0人、70～79歳が1人、80歳以上が5人でした。  
 保健所管内別では、秋田市保健所管内で1人、能代保健所管内で5人、由利本荘保健所管内で1人でした。

○潜在性結核感染症は11人でした。

■長引く「せき」は赤信号！ 結核に対する一人ひとりの理解が大切です。

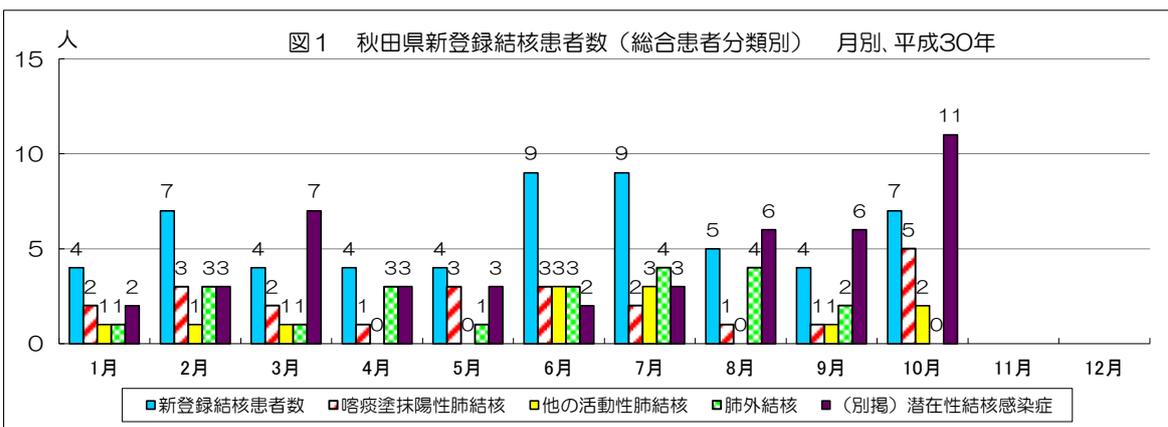
○結核の発生状況については、県民の皆さんの注意喚起のために、週報及び月報の情報を提供しています。  
 ○健康に留意し、毎年、定期健康診断を受けましょう。  
 ○2週間以上続く「せき」や「たん」等の症状がありましたら、早めに病院を受診しましょう。

1. 秋田県の新登録結核患者数＜概数＞ 月別、平成30年

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
総合患者 分類別 (図1)	秋田県	4	7	4	4	4	9	9	5	4	7			57
	喀痰塗抹陽性肺結核	2	3	2	1	3	3	2	1	1	5			23
	他の活動性肺結核	1	1	1	0	0	3	3	0	1	2			12
	肺外結核	1	3	1	3	1	3	4	4	2	0			22
	(別掲) 潜在性結核感染症	(2)	(3)	(7)	(3)	(3)	(2)	(3)	(6)	(6)	(11)			(46)
年齢別	秋田県	4	7	4	4	4	9	9	5	4	7			57
	0-59歳	0	0	0	1	0	3	4	0	0	1			9
	60-69歳	0	2	0	0	0	1	1	0	0	0			4
	70-79歳	0	2	0	2	1	3	1	1	2	1			13
	80歳以上	4	3	4	1	3	2	3	4	2	5			31
(再掲) 70歳以上 %	4	5	4	3	4	5	4	5	4	6			44	
		100.0	71.4	100.0	75.0	100.0	55.6	44.4	100.0	100.0	85.7			77.2

\*用語の説明

新登録結核患者……………新たに結核と診断された患者。  
 喀痰塗抹陽性肺結核……………たんの中に結核菌が出るようになり、他者にうつすおそれのある重症化した状態の結核。  
 活動性結核……………結核の治療を要する者。  
 肺結核……………肺又は気管支を主に冒した結核症。  
 肺外結核……………肺及び気管支以外の臓器を主に冒した結核症。例えば胸膜、咽頭、腸、腎臓、骨、皮膚等  
 潜在性結核感染症……………結核菌に感染しているものの、発病しないで一時的に休眠状態にある場合。



## 2. 秋田県の新登録結核患者数＜概数＞ 月別、保健所別、平成30年

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
保健所別	秋田市	1	1	0	2	1	4	2	2	0	1			14
	大館	1	1	1	1	0	1	2	1	2	0			10
	北秋田	0	0	1	0	1	0	1	0	0	0			3
	能代	0	1	0	0	0	1	1	0	0	5			8
	秋田中央	1	1	1	0	1	0	0	1	1	0			6
	由利本荘	1	2	0	0	0	1	1	0	0	1			6
	大仙	0	0	1	0	0	2	2	0	1	0			6
	横手	0	1	0	1	1	0	0	1	0	0			4
湯沢	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0	
H30年	秋田県（概数）*	4	7	4	4	4	9	9	5	4	7			57
H29年	秋田県（概数）*	2	4	6	3	6	11	10	4	13	9	7	6	81

\*月別の合計値（概数）であるため、年報の確定値とは一致しない場合があります。

- 秋田県及び全国の結核情報については、  
秋田県健康環境センター、結核予防会結核研究所等のホームページをご覧ください。